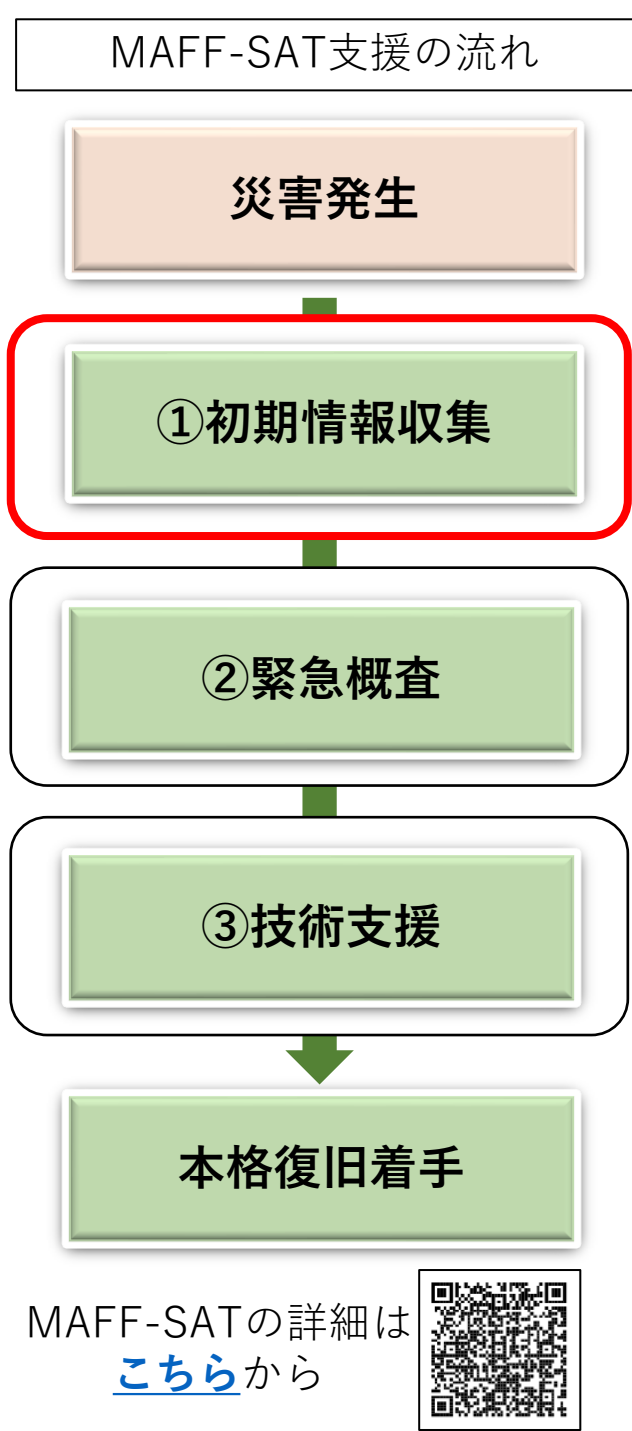


令和7年8月6日からの大雨に関するMAFF-SATによる支援

- 石川県では7日明け方に線状降水帯が発生し、金沢市では24時間降水量が300mmを超える大雨となった。また、昨年度、地震と豪雨の二重被災を受けた奥能登地域においても6日から12日にかけて多いところで累計約470mmの雨量を記録。
- このことから、北陸農政局では13日以降、地方参事官を含む延べ10名のMAFF-SATを派遣し、①初期情報収集（市町への被害状況の聞き取りと現地の確認）を実施。



被害状況の聞き取り

輪島市

穴水町

千枚田の被災状況調査を実施

崩落箇所の調査

取水口付近の状況

令和6年度に被災した地区等の被災状況を確認（川が溢水し、農地に河川水が流入）

珠洲市宝立町

輪島市町野町

ため池の被災状況調査を実施

決壊したため池の測定

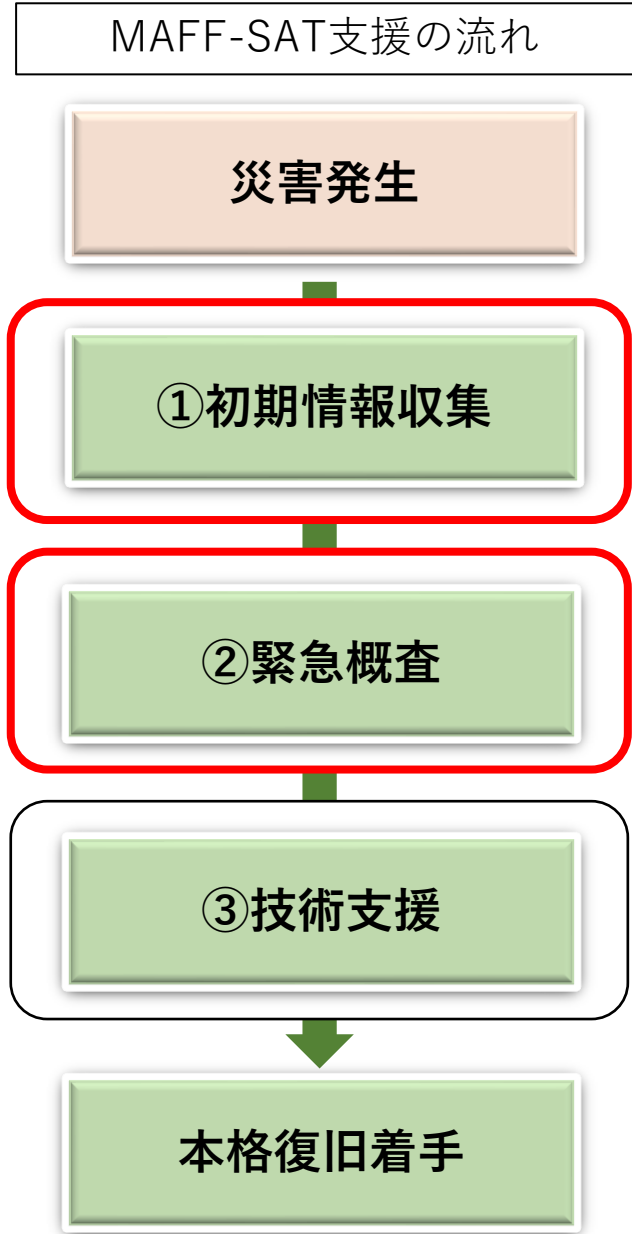
下流に位置するため池の低水管理作業

ため池決壊箇所

令和7年8月6日からの大雨に関するMAFF-SATによる支援



- 新潟県佐渡地域では**6日から12日にかけて多いところで累計約590mmの雨量**を記録。
- このことから、北陸農政局では7日～8日にかけて、延べ10名の**MAFF-SAT**を派遣。①初期情報収集（市への被害状況の聞き取り）の結果、市からの要請を受けて②緊急概査（農地の被害状況調査）の支援を実施。



MAFF-SATの詳細は
[こちら](#)から



支援内容の確認及び被災状況の聞き取り

佐渡市役所にて
支援内容の確認

現地にて
被災状況の聞き取り

大雨後の被災状況

法面の崩落

法面の崩落

農地の被災状況調査を実施

法面の崩落により農地へ土砂が堆積

崩落した法高の計測

崩落箇所の延長の計測